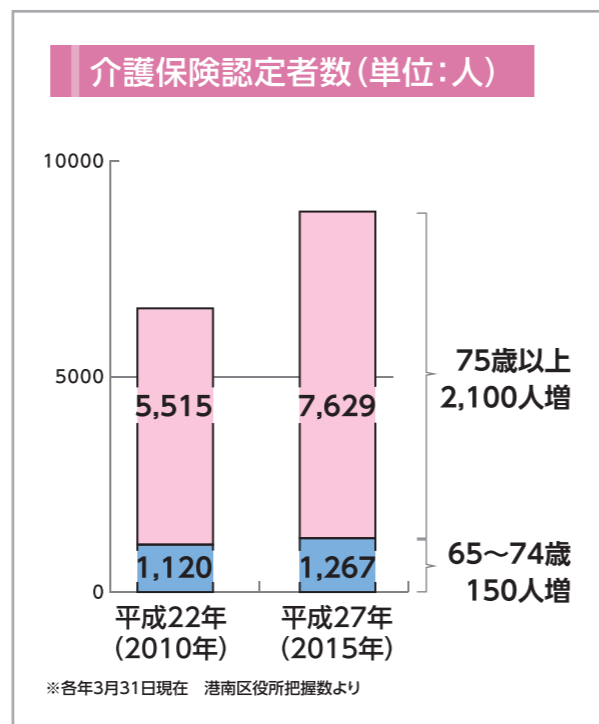
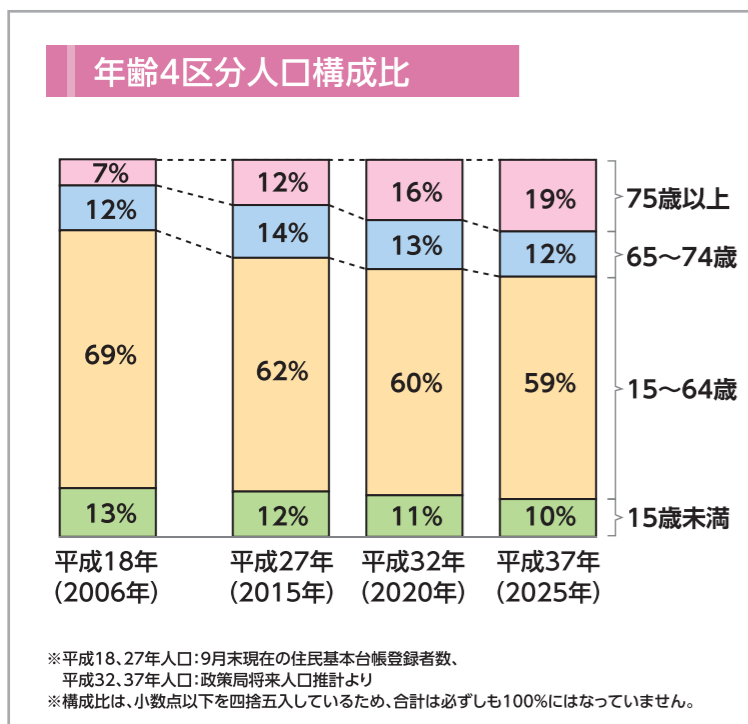
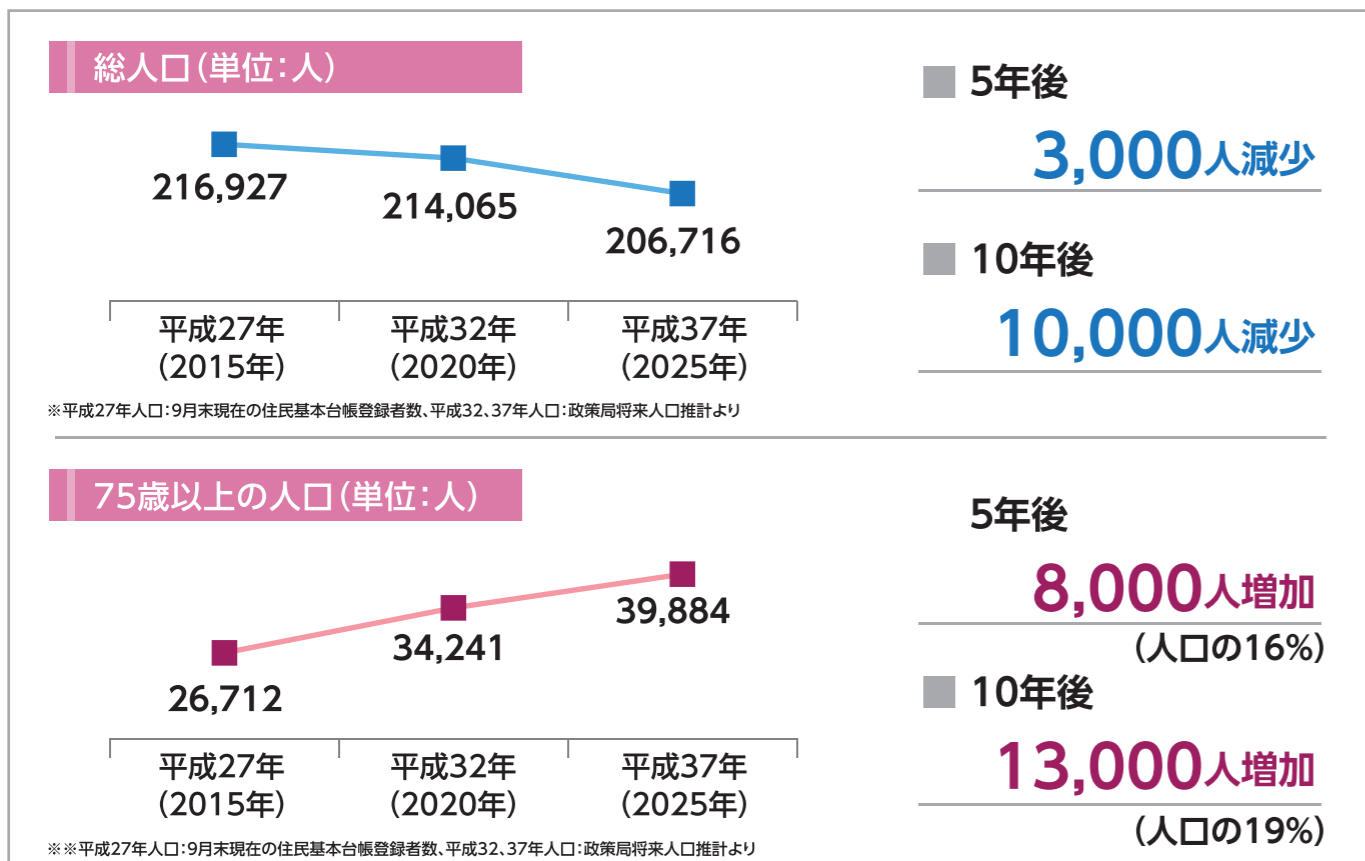


(1) データで見る港南区の現状

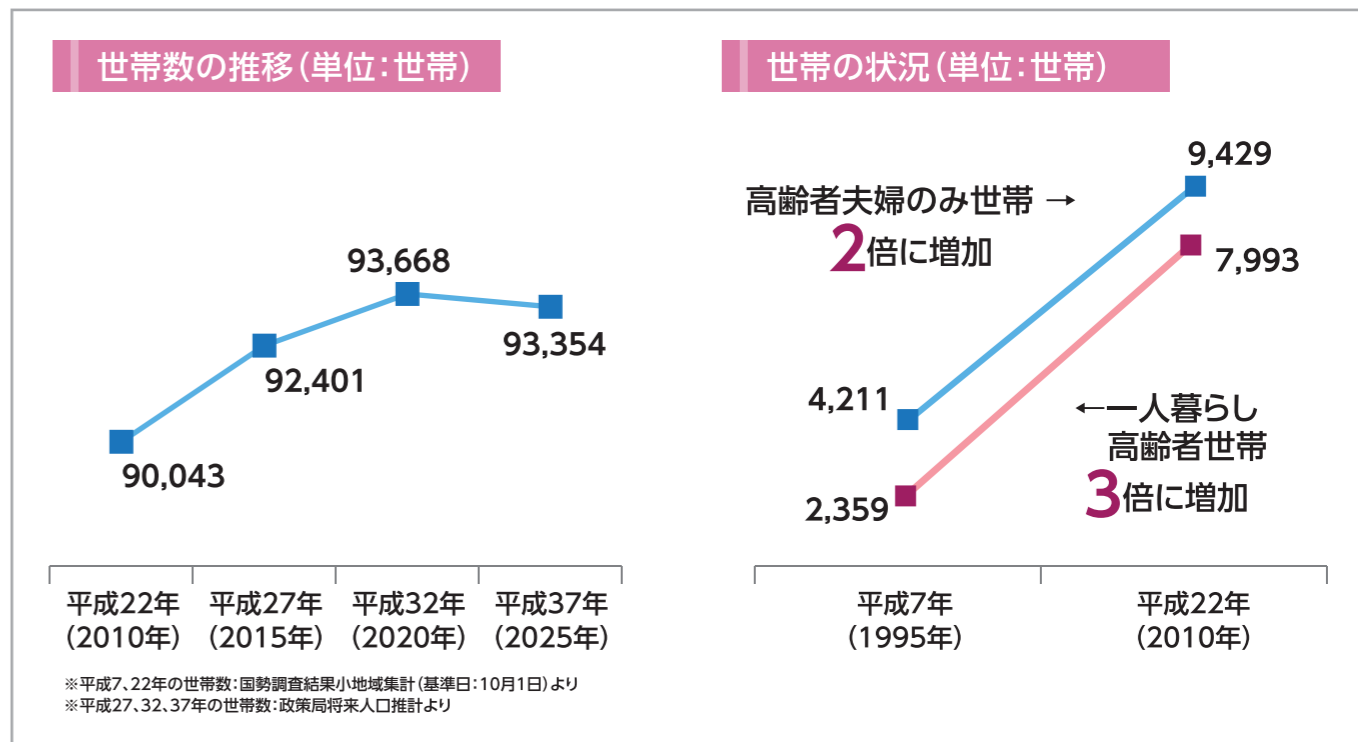
● 今後の人口

人口は減少しますが、高齢化は進展します(特に75歳以上の人口増)。これにより、要介護認定者数も増加することが予想されます。



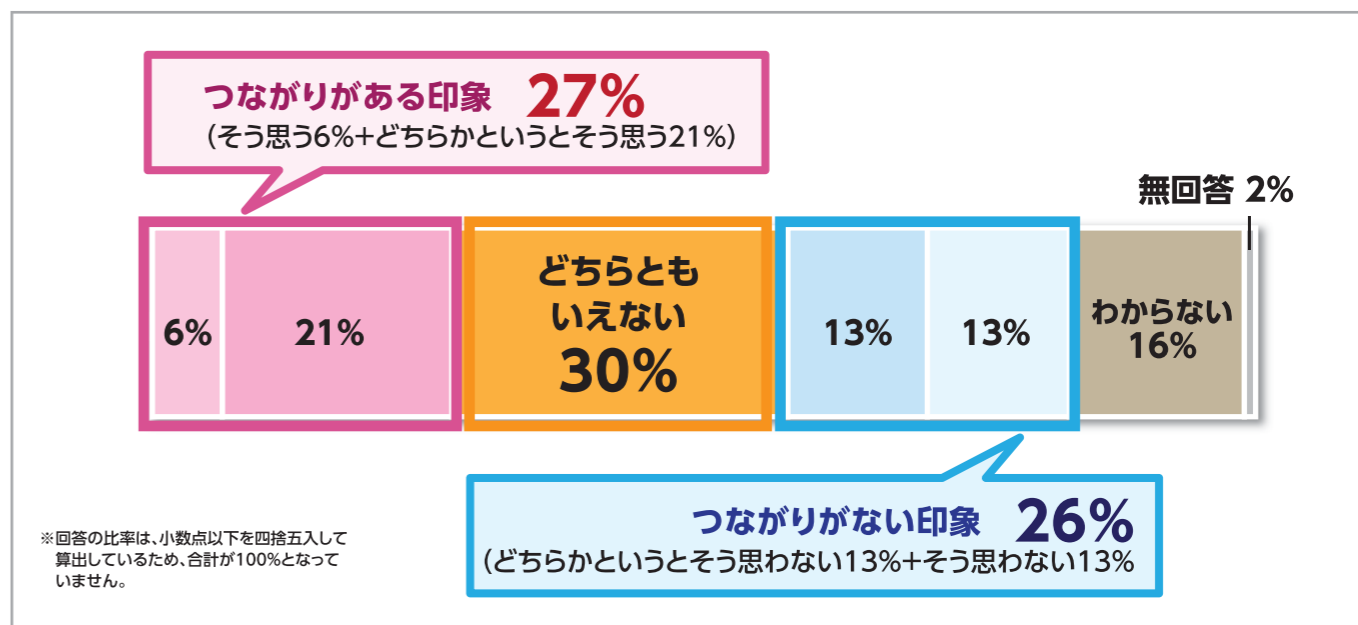
● 今後の人口

人口減少の中でも、単身世帯の増加等が見込まれ、世帯数は増加傾向ですが、平成32年から37年の間に減少に転じる推計となっています。また、これまでの状況として、高齢者の夫婦のみ世帯と一人暮らし高齢者世帯が増加しています。



● 「困ったときにはお互いに支えあう地域でのつながりがある」との印象について(27年度区民意識調査)

つながりがあるとの印象(「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計)が、**27%**
一方、つながりがないとの印象(「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の合計)が、**26%**
「どちらともいえない」との回答が、**30%**
「わからない」との回答が、**16%**
⇒地域でのつながりの印象は、**いろいろな印象を持っている方が混在している状況**



(2) 第2期プランの振り返り

● 第2期プランのねらいと振り返りの方法

第2期プランでは、基本理念「ふだんの暮らしをシェアせに」、目標「一人ひとりがつながりお互いに支えあえるまちをつくる」を掲げ、取組を進めてきました。

また、平成25年度に実施した15地区ごとの地区別計画の中間振り返り、区計画としての中間振り返り、26年度に実施した関係団体ヒアリングや地域福祉保健推進協議会でのご意見を踏まえ、地域福祉保健推進協議会において、計画の振り返りを行いました。

● 8テーマごとの振り返り(効果と課題に関する主な内容)

<p>テーマ1 活動の周知・情報共有 …情報を手にして新たな第一歩！必要な人に情報が伝わるまち</p>  <p>主な取組 自治会町内会等の定期的な広報、回覧板・掲示板の活用、元気な地域づくりフォーラム</p> <p>振り返り ○広報紙の編集・発行等を通し、活動を地域に広めていく認識が深まっています。 ○情報を届けたい方に対して、その情報が届いていない状況が引き続きあります。 ○地域活動などへの参加のきっかけに結びつく情報提供の工夫が必要</p>
<p>テーマ2 活動のネットワークづくり …活動者、支援者がつながり、みんなで地域を支えるまち</p>  <p>主な取組 地域支えあいネットワーク会議、こうなん活動フォーラム、ボランティア交流会、学び舎ひまわり</p> <p>振り返り ○地区別意見交換会などの場が、地域でのつながり、課題共有の場になっています。 ○地域の課題解決のため、関係団体や機関などの横のつながりの更なる推進が必要 ○自治会町内会と各種委嘱委員等との情報共有・連携が重要</p>
<p>テーマ3 担い手・人材の発掘 …住民一人ひとりが当事者意識を持ち、誰もが力を発揮できるまち</p>  <p>主な取組 地域行事等での声かけ、ボランティア講座、セカンドライフ大学校、区ボランティアセンター</p> <p>振り返り ○地域のイベントなどでの意識的な声かけ、具体的な作業のお願いなどが、担い手を確保することにつながっています。 ○担い手の確保は、引き続き大きな課題 ○「自分も手伝うことができる」との意識の醸成などが必要</p>
<p>テーマ4 地域のつながり・交流の場づくり …日頃の声かけから！顔の見える関係でお互いに支えあえるまち</p>  <p>主な取組 高齢者や子育てサロン、福祉ネットワーク、民生委員・児童委員による見守り訪問、防犯パトロール</p> <p>振り返り ○従来から実施されている地域の行事や登下校の見守りなどが、これまで以上につながりづくりを意識した展開がされています。 ○地域の行事やサロンなどでつながりができ、日頃のあいさつや災害時に確認し合える関係になっています。</p>

<p>テーマ5 健康づくり …あらゆる世代の人々が、地域の仲間と共によりいきいき活動できるまち</p>  <p>主な取組 町ぐるみ健康教室、食育講座、健康ランニング大会、健康づくり講座、各種がん検診</p> <p>振り返り ○地域の健康イベントは、体を動かす機会となり、健康意識の向上になっています。参加することが、知り合うきっかけになっています。 ○健康づくりや医療に関して、一般的な知識・情報に加え、地域密着の情報が必要 ○身近な場所での健康づくりの取組や、様々な取組の中で「健康」の視点を入れていくなど、工夫が必要</p>
<p>テーマ6 地域で高齢者の支援 …一人ひとりが生き生きと住み慣れた地域で安心して暮らせるまち</p>  <p>主な取組 配食サービス、介護予防教室、認知症予防教室、はいかい認知症高齢者等SOSネットワーク、認知症サポーター養成講座</p> <p>振り返り ○サロンや食事会、体操教室などが、高齢者の閉じこもり予防、介護予防、安否確認の場となっています。 ○特に高齢者のみの世帯への支援が大きな課題 ○地域活動などに、元気な高齢者が参加するような働きかけが必要 ○介護をしている方への支援の充実(介護者がひと息つける場づくり)</p>
<p>テーマ7 地域で障がい児・者の支援 …障がいのあるなしに関わらず、地域で支えあうことができるまち</p>  <p>主な取組 障がいの理解・啓発、障がい者施設自主製品の販路拡大、障がい児の余暇支援事業、福祉教育</p> <p>振り返り ○防災訓練や地域のバザーなど地域活動への障がい児・者の参加が広がり、地域とつながるきっかけとなっています。 ○障がいに関する理解・啓発は引き続き重要 ○地域の行事などに障がい児・者、その家族が参加できるよう、声かけや支援環境の充実が必要。また自治会町内会との接点づくりも重要</p>
<p>テーマ8 地域で子育て支援・青少年育成 …地域の人々がつながり、子どもや青少年を育てあえるまち</p>  <p>主な取組 0歳児赤ちゃん教室、地域子育て支援拠点、港南ひまわり83運動、こどもフォーラム</p> <p>振り返り ○子育てサロン等への参加をきっかけに、子育て中の方たちの交流や地域との結びつきが広がっています。 ○子育てサロン、支援の場、育児不安を解消できる場の充実 ○子どもの健やかな育ちへの支援。子ども・青少年世代が多様な人との交流・様々な体験を重ねることができる地域づくりの継続</p>

● 振り返りから、第3期への方向性としてみてきたこと

- ① 多くの取組を通し、お互いを知り、顔の見える関係づくりが進んでいます。一方で、障がいのある方など様々な方への理解や活動の担い手確保は、引き続き取組が必要です。
- ② 地域の課題・支えあい等について、他人事ではなく「自分事」として捉えて、一人ひとりが地域でそれぞれ活躍できることを進めていくことが必要です。
- ③ 健康づくりの取組など、個人単位の活動とともに、地域全体で取組をすすめ、健康長寿社会を目指していく視点も重要と考えられます。